

## まえがき

『フッサー研究』第七号をお送りする。

二〇〇三年三月に第一号が公刊された本研究も、今回で七号目を迎えることができた。これも二〇〇二年三月以来開催されているフッサー研究会に熱心に参加し、発表と討論をしてくださる皆さんのおかげである。

本誌の作成にあたっては、論文のアドバイザーとして何人かの先生に労をとっていただいた。山口一郎先生、榊原哲也先生、谷徹先生、宮原勇先生、浜渦辰二先生、和田渡先生、田口茂先生、野家伸也先生、斎藤慶典先生の各氏である(順不同)。また編集作業にあたっては前号、前々号に引き続き、植村玄輝さんに大変なお仕事をお引き受けいただいた。この場をお借りして御礼申し上げたい。

来年の第八号では、特別寄稿としてラズロ・テンゲイ氏が登場する予定である。引き続き、本誌が若手フッサー研究者の熱心な研究活動の場とならんことを願っている。

『フッサー研究』第七号

編集係 村上靖彦

2009年2月20日